

(別紙様式1)

令和3年度学校評価実施計画

学校名	中津南高等学校
-----	---------

前年度評価結果の概要	<p>各項目について、自己評価及び学校関係者評価ともに概ね満足できる評価結果であった。全職員による本校の使命の共有と、職員間のチームワークとが高い教育効果を上げた。</p> <p>○総合的な学習(探究)の時間を通してのキャリア教育は、3か年の基本形が完成し、取組も非常に効果的であった。 ○指導教諭を中心とした授業改善推進委員会が効果的に機能しており、学校の課題に即した授業改善が高いレベルで進んでいる。 ○交通安全意識の啓発など、生徒の安全教育の継続ができた。</p> <p>●生徒自身の将来を見通した主体性・自主性の育成と、一層の深い学びを実現する継続的な授業改善が求められる。 ●地域課題の解決に向けた意欲を育てながら、国際的な視野を持ち、未知の分野に挑戦するキャリア教育が求められる。 ●生徒自身の自己肯定感を高め、安心安全な教育環境を引き続き堅持することが求められる。</p>
------------	---

学校教育目標	中期目標	重点目標
校訓「礼儀・誠実・進取・向上」のもと、「知・徳・体」の調和のとれた全人教育を推進し、心身ともに健やかで心豊かな人間を育むとともに確かな学力を身につけさせ、これからの社会を担う高い志をもった人材を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的に学びに向かう態度、豊かな心、たくましい心身の育成 ○学力の向上と一人一人の自己実現 ○地域に対する誇り、協働性、挑戦意欲と教養を備えた、グローバルな社会で活躍できる人材の育成 ○安心・安全な教育環境の堅持 	<ul style="list-style-type: none"> ○自ら学び自ら進路を選択する力の育成 ○未知の分野への探究心と挑戦意欲の醸成 ○自分らしく健康に生きるための社会性の涵養 ○教育にふさわしい職場環境の構築

PL:プロジェクトリーダー、SL:サブリーダー

重点目標	達成(成果)指標	重点的取組	取組指標	PL SL
自ら学び自ら進路を選択する力の育成(主体性)	生徒授業評価で「現実社会や将来につながることを実感できた」と答えた生徒の割合が78%以上	・学習内容を現実社会や将来につなげる授業構想の工夫とつながりを振り返る場面の設定	・授業改善スクールプランに基づき、学習内容が現実社会や将来につながることを実感できる授業構想の工夫(単元に1回以上) ・研究授業(20回以上)と全体授業研究会(11月) ・互見授業(全員1回以上)	PL:指導教諭 SL:教務主任
	・学校生活アンケートで、「高校卒業後の進路※(大学や学部)がすでに決まっている」の項目で肯定的回答が70%以上	・生徒の興味・関心を高める進路研究や自主学習の推進	・進路ホームルームを学期に2回以上実施 ・進学講演会(1学期)、コース別集会(2学期または3学期)を実施 ・最難関大志願者集いを年2回以上実施	PL:進路指導主任 SL:学年主任
	・学校生活アンケートで「登下校時のヘルメット着用や身だしなみ改善に主体的に取り組んだ」と答えた生徒の割合が75%以上	・生徒の主体的態度を高める取組	・ヘルメット着用検査(学期に1回)の実施 ・生徒昇降口や踊り場などに鏡を設置するなど、生徒が主体的に身だしなみを整えるような取組 ・生徒会(風紀委員会)と協力し、主体的に身だしなみ改善に取り組む態度の醸成	PL:生徒指導主任 SL:生徒会担当
未知の分野への探究心と挑戦意欲の醸成(探究心・挑戦意欲)	・「SUSUMEプロジェクト」における各学期ごとの活動の生徒アンケートで、プロジェクトの満足度についての肯定的回答が90%以上	・総合的な探究の時間の組織的な企画・運営	・総合的な探究の時間の具体的計画(4月)と実践(年間) ・各生徒のiPadを活用したポータルサイトの作成(行事ごと)	PL:進路指導主任 SL:総合的な探究の時間特命担当
	・学校生活アンケートで、「国際的な視野が広がったことを実感した」の項目で肯定的回答が70%以上	・本校及び県教育委員会主催のグローバル人材の育成に関わる行事への積極的な参画	・イングリッシュセミナー(2年7月)実施 ・県教育委員会主催のグローバル人材の育成に関わるすべての行事に参加 ・タブレットを用いたオンラインスピーキングレッスンの実施(学期に1回以上) ・実用英語技能検定受験指導(随時)	PL:グローバル教育担当 SL:英語科主任
	・学校生活アンケートで、「学校生活全般で「ICT機器(電子黒板、iPad、プロジェクター、パソコン等)」の活用が進んでいると感じる。」の項目で「とてもそう思う」が70%以上	・授業及び探究活動でのタブレット端末の活用	・タブレット端末を活用した授業(月に1回以上)、研究授業(10回以上) ・生徒による授業評価にタブレット端末を利用(年2回) ・「SUSUMEプロジェクト」におけるタブレット端末を用いた発表の実施(年間1回以上)	PL:図書・情報主任 SL:教務主任
自分らしく健康に生きるための社会性の涵養(社会性)	学校生活アンケートで「学校で自分が友だちや先生に認められていると感じる」と言う項目で肯定的回答が85%以上	・不登校の未然防止	・毎朝の健康チェック、学年主任連絡会等による予防的アプローチの実施(随時) ・SC専門機関との連携によるケース会議の計画的実施(随時) ・制服選択制案の作成(校内案作成:1学期中)	PL:健康・人権教育教育主任 SL:教育相談コーディネーター、生徒指導主任
	学校生活アンケートで「学校が楽しい」という項目で肯定的回答86%以上	・学校生活の質的向上	・担任(副担任)による個人面談を通しての学習及び生活状況の把握(学期に1回以上) ・ホームルーム、学年集会や全校集会を通しての行事等参加の啓発(随時)	PL:2学年主任 SL:1学年主任、3学年主任
	部活動の参加率が80%以上	・積極的な部活動への参加と心身の健康の向上 ・心肺蘇生等の緊急対応の学び、部活動中の事故防止、事故対応の意識向上	・新入部員確保のための部活動紹介(2度)及び加入促進のための校時等配慮(随時) ・部活動の代表者対象のAED講習(年1回以上) ・安全指導マニュアル・点検表を活用した点検の実施(毎学期)	PL:特別活動主任 SL:健康・人権教育主任、教務主任
教育にふさわしい職場環境の構築(働き方改革)	・職員アンケートで、「本校は働きやすい職場である」という項目で肯定的80%以上	・業務の効率化と行事の精選・働き方改革 ・学校における新型コロナウイルス感染防止対策の徹底	・教務委員会での行事精選検討(年間3回) ・式典行事等、保護者参加行事等の内容の精選(随時) ・学校における新型コロナウイルス陽性者発生数県平均マイナス1人	PL:主幹教諭、総務主任 SL:教務主任